

# 清流のほとり

□発行責任者／病院長 松井 一樹  
□編集 集／みどり病院管理委員会  
□発行 行／2013年11月1日 第18号

## 糖尿病グループの活動をご紹介します (糖尿病グループ)

### ～糖尿病とは～

食べ物に含まれるブドウ糖は体内に取り込まれると、エネルギーとして利用されます。しかし、インスリンの作用が弱いとブドウ糖（血糖）を上手く利用できず、血糖値が高くなります。このような状態が続くと様々な合併症を発症します。（右図参照）



### 糖尿病グループの主な活動

- ・糖尿病教室
  - ・患者会活動のお手伝い
- \*院内掲示でもご案内しています。皆様のご参加お待ちしております。

### ～早期発見・早期治療が大事～

なかなか自覚症状がないままに進行します。「口渇」「体重減少」で受診して発見されたり、健診で指摘されるケースも増えています。特定健診を毎年受けて、早期発見・早期治療をすることが大切です。



患者会主催の行楽は、職員も同行します。伊良湖岬にて。

### ～糖尿病と上手につきあうために～

みどり病院・すこやか診療所では、糖尿病の患者さんやご家族を対象に、糖尿病教室・日本糖尿病協会が発行する「月刊さかえ」購読を勧めています。また、岐阜県糖尿病協会にも「緑会（みどり病院）」「プラスの会（すこやか診療所）」として参加し、県内病院の各会との交流を深めています。今年も協会主催のウォークラリーに病院職員が患者会の皆さんとともに参加し、いい汗を流しました。

一人を抱えず、みんなで楽しく学び交流して、支え合っていくことが糖尿病と上手につき合う秘訣です。



今年のウォークラリーは岐阜公園周辺を歩きました。

### ～11月14日は世界糖尿病デー～

糖尿病は「世界で10秒に1人の命を奪う」「日本人40歳以上の3人に1人が糖尿病または予備軍」と言われています。そのため11月14日を世界糖尿病デーとして全世界で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを実施しています。

病院・診療所も職員がブルーのバンダナをまいたり、糖尿病デーアピール看板のライトアップをします。



←世界糖尿病デーのポスター（国連や空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を使用したシンボルマーク）。片岡鶴太郎さんのデザインです。

世界糖尿病デー岐阜県事業は協会HP（QRコード）ご参照ください。

岐阜県糖尿病  
対策推進協会HP

